

子どもの発達には感覚刺激が大切

感覚には、触覚や視覚などの、いわゆる五感と、前庭感覚、固定感覚をプラスして七感あります。

この七感をフルに使って、気持ちいい、嬉しい、楽しい、「やったーできたー」という達成感などを感じさせて、カラダの基礎をしっかり作ることがとても重要です。

その後、学習の基礎となる、集中力や自尊心、自己抑制などが育っていきます。

感覚を欲しがらる子どもには、十分な感覚体験をさせましょう。

あゆみでの取り組み

あゆみ学園では、子どもたちの弱い部分や好きな感覚を見極め、全身を使った楽しいあそびや、活動を通して発達を応援しています。できないことを、繰り返し練習して力を身につけるのではなく、子どもたちがうまく生活できるように感覚や体の動き、力の入り具合を知る感覚などが、よく働くようにその子にあった感覚遊びを繰り返し行っています。

また、就学も視野にいれ、通っている保育園・幼稚園・その先にある小学校とも連携を図っていけるよう努めます。一人ひとりの困り感に対し、どう支援すると子どもたちがより楽しく生活していけるのかということを考えて、それを小学校にもつなげていきます。



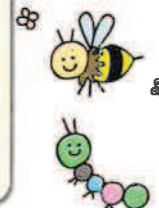
児童発達支援

身近な地域で療育を受ける場を提供します。楽しみながら出来る活動を通して、適応力を育てていきます。

お子さん一人ひとりと丁寧に向き合い、「できたか」「できなかったか」という行動や結果にこだわるのではなく、お子さんたちが他者との関係の中で、自分を表現する力が育ち、自分のことが好きという自己肯定感をもって、生活していくことができるよう応援していきます。

また、必要な関係機関との連携を図り、総合的なサービスの提供に努めます。

営業日	月曜日から金曜日
営業時間	午前 9 時 30 分から 午後 3 時 30 分まで
定員	20 名
対象	年少から年長



放課後等デイサービス支援

親子での活動支援を行っています。

学校や学年の異なるグループで、ルールを守りながら楽しく過ごすということを目的に実施しています。また、親子で一緒に活動する機会が少なくなる学童期だからこそ、親子の時間を大切にしていけたらという願いから、親子で参加できる活動を提供しています。

週によって活動内容を変えていますので、体験されたい活動をご予約の上、参加していただきます。

- 主な活動内容
- 第一土曜日／書道教室
 - 第二土曜日／陶芸教室
 - 第三土曜日／パン作り教室
 - 第四土曜日／ダンス教室

営業日	毎週土曜日
営業時間	午前 9 時 30 分から 午後 12 時 30 分まで
定員	20 名

利用の手順

高山市が発行する通所受給者証が必要です。

市の窓口へ申請

計画支援事業所の
選定と申請

決定通知書

利用

希望により事業所見学

